広報

わかさ

Public-relations Wakasa

Contents

特集「若狭・三方五湖ツーデーマーチ」・・・2
「わかさあじさいマラソン」・・・6
まちの話題 ・・・8
町長随筆、クイズ ・・・12
３歳で～す、文芸 ・・・13
情報ＢＯＸ ・・・14
すまいる ・・・19
お知らせ「大雨被害報告」・・・20
暮らしのカレンダー ・・・22

7
2011
No. 75

親の背を見て子は育つ
子どもの背を見て何思う？
（　梅の里保育園　）

若狭・三方五湖 ツーデーマーチ

ありがとう
みんなの力で20回

五湖天空の道

2日間で延べ 5,338人

5月21日・22日の2日間にわたり、若狭・三方五湖ツーデーマーチが三方グラウンドを主会場に開催されました。

若狭・三方五湖ツーデーマーチは、日本マーチングリーグに登録されているウオーキング大会で、三方五湖や熊川宿、瓜割の滝などの自然や歴史景観が素晴らしい全国屈指の大会です。

この大会も今年で20回目の節目を迎え、今年は記念大会としてオリジナルのタオルマフラーが記念品として贈られたほか、1日目には、普段は車専用道路のため歩けないレインボーラインを特別に歩くコースが設定されました。

1日目は30度の暑さに、2日目は一転して雨風にさらされましたが、北は北海道から南は沖縄まで全国各地から5,338人がウオーキングを楽しみました。

また、今大会は「がんばろう 日本!」を合言葉に参加を呼びかけ、3月11日に発生した東日本大震災に対する復興支援チャリティー大会として、参加費の一部を義援金として日本赤十字社へ寄付します。

Proud! Japan

自分が歩くことで「自立」を、人と歩くことで「共生」を、人の基本的な生き方を育む。それが「歩育」です。

（日本ウオーキング協会　村山会長提唱）

ウオーキングは、一人でどこででもはじめられるスポーツです。

40km のような長い距離も、自分が頑張ればなんとか完歩できるものです。

しかし、草刈りなどされた道を気持ちよく歩く、歩いて疲れたときに励まされる、歩ききった後にねぎらいを受けることなどは、決して一人ではできないものです。

若狭・三方五湖ツーデーマーチは、全国規模の大会に成長し、ウオーキング大会としては自立していますが、20 年間続けてこれたのは、多くの地域の方に支えられたからこそです。

特に今年は、鳥羽小学校が親子遠足、また中央保育所は母親クラブの行事など、地域から多くの参加があり、20 回の記念大会にふさわしい大会となったのではないでしょうか。

若狭・三方五湖ツーデーマーチは、これからも地域の皆さんと共に歩き続けたいと思います。

日本ウオーキング協会　村山 友宏　会長

若狭・三方五湖ツーデーマーチには、３つの魅力があります。一つ目は「日本有数の景観」、二つ目は「食べ物がおいしい」、三つ目は「親子での参加など住民の協力」です。まさに「歩育」を実践している大会。ウオーキング大会は“参加者の健康”か“観光客の誘客”のどちらかですが、この大会は両方含んだ素晴らしい大会です。

福井県ウオーキング協会　松田　進　会長

人間で言えば 20 歳の大会。ここまで定着してくれたことが嬉しい。今回、小学校が遠足で参加してくれたことで、子どもの頃から歩くという人間としての取り組みを実感できた。この大会は景色も素晴らしいが、それよりも交通指導員や防犯隊などのボランティアの力が素晴らしい。全国でも誇りにしても良い大会です。

若狭・三方五湖歩こう会　山中 文男　会長

この大会は地元の協力があって成り立っています。今回、向笠区がコースとなる林道を整備してくれたり、白屋区や観光組合なども草刈りをしてくました。また熊川宿や名水公園、下吉田区、遊子区、気山区などの各ポイントでの振る舞いなど、自分たちの手が回らないところを助けてもらい、本当に感謝しています。

▲第１回から支え続けた福井県ウオーキング協会のメンバーら

■若狭・三方五湖ツーデーマーチは、参加費の一部と当日の募金を、東日本大震災義援金として日本赤十字社へ寄付します。
（義援金額）　435,339 円